

戦争中によく聞かされた言葉

厚生省が総工費百二十三億円かけて、東京・九段南に建設中の「戦没者追悼平和記念館」が、正式名称を「昭和館」として今年三月下旬に開館し、戦中・戦後における国民の苦労を後世に伝えるため、鍋や釜や衣服など、当時の生活用品一万点を集めて展示するという。(朝日新聞一一、一六)

こちらは資料ならぬ戦争中よく聞かされていた言葉(単語)を集めて羅列して見た。まだまだ外にもたくさんあると思うが、二度と再び使うことがあつてはならないと願って止まない。

記

- ・ 八紘一宇
- ・ 大東亜共栄圏
- ・ 国民精神総動員
- ・ 大政翼賛会
- ・ 翼賛壮年団
- ・ 国防婦人会
- ・ 滅私奉公・武運長久
- ・ 銃後
- ・ 召集令状(赤紙)
- ・ 出征兵士
- ・ 軍事郵便
- ・ 千人針・慰問袋
- ・ 徴兵検査
- ・ 甲種合格・第二乙種

- ・ 国民服・ゲートル・戦闘帽
- ・ 防空頭巾・モンペ・防空壕
- ・ 防空演習・灯火管制
- ・ 空襲警報・警戒警報
- ・ 強制疎開・(建物疎開・学童疎開)
- ・ 勤労奉仕・勤労働員
- ・ 学徒動員・女子挺身隊
- ・ 徴用(民間人に対して行われた)
- ・ 食糧供出・物資配給・配給切符(米穀通帳)

